

浄願寺だより

R8 冬 No.25

遠方にお住まいのご門徒さんから、定期的にお寺近況を聞かせてほしい、とのご要望があり、このたび、浄願寺だよりとしてお寺をとりまく身近な出来事を取りまとめてお知らせしようと思
います。夏冬二回発行を予定しています。

令和八年二月三日発行

編集責任者

浄願寺住職 関 秀法

本当の賢さ

ちよつときたない話で、食事中の方はごめんなさい。

昔、タイから来られたあるお坊さんのお話をお聞きする機会がありました。そのお坊さんに、その場にいた一人が、「人が幸せになれる生き方とは、どんな生き方ですか？」という質問をしました。すると、お坊さんは、微笑みながらこういうお話をしてくださいました。

あるところに一人の賢い少年がいました。ある日、学校からの帰り道、その少年は道に落ちていた犬のウンチを踏んでしまいました。一緒にいた友達
は彼を指さしたり、鼻をつまんだりして、「くさい」とか「あつち

にいけ」とか言いながら馬鹿にしました。

しかし少年は、その友達の嘲りに言い返すこともせずただ黙つて我慢していました。

そして、ここからがその少年の本当に賢いところです。

先ずその少年が最初にしたことは、犬のウンチの付いた靴を脱いで手に持つて家に帰りました。なぜなら、その汚れた靴を履いたまま歩くと、もうと道が汚れて、他の人がさらに嫌な思いをするからです。

次にその少年は家に帰ると、靴を水道で洗うのではなく、庭の隅の小さな花壇に穴を掘り靴の裏のウンチを落としました。そして、少年は、台所からリンゴの種を一粒もつてきて、ウンチの上に置いたのです。そして、土をかぶせ、水をやりました。するとやがてそ

こから小さな芽が出てきました。さらに肥料をやり水をやって大切に育て、何年も経つたとき、その芽は大きな木に育ち、沢山のリンゴの実がなつたのです。

しかし少年はそのリンゴの実をひとり占めしませんでした。みんなと分け合うために家族や友達を家に呼びました。そこには、最初に犬のウンチを踏んだことを馬鹿にして笑つた友達も当然ように招待され、甘いリンゴを分かち合いました。もちろん、そのリンゴがどうやって大きくなつたかは内緒のまま(笑)。

もし人が、この少年のように賢く振舞い生きるならば、幸せは必ずその人の後をついて来るでしょう、というのがそ
のお坊さんの答えでした。

私たちが、思いがけぬ不運な出来事に出会つたとき、その人の真価が問われるように思います。

私たちが最初にすべきことは、その苦しみを周囲の人に伝染させないこと。そして、次
にできることは、智慧を働かせ、不幸せな出来事の中にも何か小さな幸せの種を植えることです。そしてその小さな幸せの種をこつこつ育て、もし実がなればその時は、多くのひと、できれば憎い人ともその果実を分かち合うこと
です。

それが本当に賢い人の生き方だということを、そのお坊さんのお話から学びました。

令和八年 住職

冬の総会・総代改選

去る一月二十四日、浄願寺門信徒会、令和八年冬の総会が開催され、多くの会員様のご出席のもと、一年の行事や決算、予算などを注意深くご審議いただきました。

またこの度の総会では、総代改選があり、代表総代 竹下一正様が退任をなさることとなりました。

一正様には、前任の竹下正博様の後、二期四年に渡って代表総代を勤めていただき、また天何組総代会、京都教区総代会でも役員を歴任していただきました。

一正様の誠実で実直なお人柄は村の誰もが知るところであります。こと浄願寺の総代となっていたからからは、寺の行事にはいつも率先してご参加いただき、聞法の範を示してくださいました。

また何かとそつかしい住職のミスや物忘れをそつとサポートしてください、助けていただいた事は一度や二度ではありません。本当に一生懸命に動いてくださる総代様でした。

どうぞこれからもまだまだ、重鎮としてお寺の事を見守っていただきたいと思ひます。

次の代表総代には竹下寿一様が選出され、また新たな視点からお寺の舵取りをお世話になります。

その他にも、役を受けてくださった方々、一般のご門徒の方々、それぞれの立場からお寺の活動を支えてくださっておりますことに、心より感謝申し上げます。

これから力をお寄せ浄願寺をよいお寺にしてまいります。



夏の大掃除でご挨拶をくださる竹下一正前代表総代

門徒の広場は
WEB版では
ご覧いただけません

編集後記

ある方から犬(チワワ)を譲り受けまして、半年ほどたちますが、すっかり家族の一員として暮らしております。犬を飼うのは、子供の頃以来です。室内で飼っていますので、高校一年の娘が、犬と遊びによくリビングに出て来て一緒に時間を過ごすようになりました。私たちとの会話も増えてなんとなく気性が明るくなつたような気がします。物は言わないけれど、いや、物を言わないからか、人間には出来ない大切な役目をしてくれています。

浄土真宗本願寺派
笹尾山 浄願寺

〒620-0925

福知山市上篠尾725

電話0773-22-5280

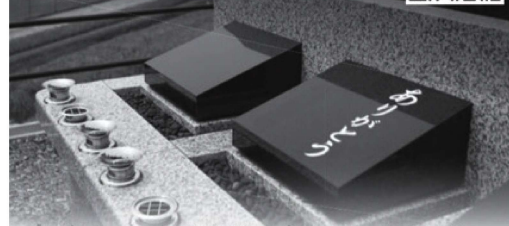
Email: jyouganjiweb@gmail.com

http://www.jyouganji.com

住職 関 秀法

ふるさとの杜 墓苑
永代供養墓

furusatonomori-boen.com



変わゆく形 変わらない心

笹尾山 浄願寺 福知山市上篠尾725

☎0773-22-5280 新区画が完成しました